

～生徒たちの運動会や給食の様子について～

今回は、学校運営協議委員の皆様へ、9月から再開したランチルームでの全校一斉での給食の様子や三年ぶりの全校開催となった運動会の様子を見ていただきました。また、短時間ではありましたが、学校運営協議会を開催し、地域と学校がこれからどのように協同していくべきかを意見交換しました。

運動会を参観して

「全校で行う運動会を生徒たちが心から楽しんでいる様子がうかがえます。やらされ感がなく、表情が素晴らしい生徒がたくさん見受けられます。」

「保護者の参観が多くみられました。YouTube配信もあるのは保護者にはうれしいのではないかな。」



ランチルーム給食を参観して

「感染症予防とはいえ、黙食の徹底ぶりに驚いた。食器の音しか聞こえない。これなら安心です。」

「温かい給食をみんなで食べられることが、うらやましいです。」



第2回学校運営協議会概要

日時 令和4年9月30日(金)12:10～13:00

場所 宮本中学校校長室

構成 学識経験者・地域関係者代表・保護者代表・校長（事務局として教職員）

次第 1 校長挨拶

2 協議 「コロナ禍における地域との関わり合いについて」

①すぐにでも取り組めること

②来年度に向けてやっていくこと

3 意見交換&諸連絡

協議の概要《抜粋》

・コロナ禍において、地域と学校のつながりが希薄になってしまった。まずは、学校を地域が知る。地域が学校を知ることから始めてはどうか。

・宮本公民館に生徒の作品や活動を展示してみるとよい。文化部の支援ならば、地域に募集をかければ、年配の方が手伝いに来てくれるかもしれない。

・公民館や地区社協の協力を得て、以前もやっていたような「公民館まつり」に中学生が参画できるようにしていきましょう。

・11/20に東船橋駅付近で開催される「ひがふなフェスタ」に生徒会活動のポスターを展示するなど、積極的に宣伝していくと良いのではないかな。

次回は、12月9日(金)9:30～授業参観と協議会を予定しています。